

最近のディレクトリサービスソフトウェア製品 (2007年現在)

LDAP でアクセス可能なディレクトリサービス製品は、ベンダー各社からリリースされている。ミシガン大学で最初に実装された OpenLDAP をはじめ、Novell eDirectory Server, IBM Tivoli Directory Server, Sun Java System Directory Server, Fedora Directory Server, Active Directory, Open Directory などがある。以下、簡単にそれらの特徴を述べる。

OpenLDAP

米ミシガン大学で最初に実装された LDAP サーバで、SLAPD (stand-alone LDAP daemon) はインターネット上でオープンソースとして公開され、OpenLDAP に引き継がれている。Linux や FreeBSD などのオペレーティングシステム上で広く使用されている。

Novell: Novell eDirectory

もとは、Novell が開発した NDS という独自のプロトコルのディレクトリのシステムで、これに LDAP インターフェイスを加えたのが eDirectory である。Novell はディレクトリ製品を主力製品と位置付けており、高いパフォーマンスを実現するための独自の技術を実装するなど先進的な技術を製品に盛り込んでいる。iManager という強力な管理インターフェースが提供されている。

IBM : IBM Tivoli Directory Server

IBM DB2 UDB をデータベースエンジンとする LDAP サーバ。この製品は無償で提供されていて、IBM のホームページからダウンロードすることが可能。また、WebSphere Application Server や Tivoli Access Manager、AIX オペレーティングシステムなどの製品に添付されてて、IBM のミドルウェアや OS との親和性が高いのが特徴。

Sun Microsystems: Sun Java System Directory Server

Netscape Directory Server(NDS)から派生した iPlanet Directory Server を Sun Microsystems が引き継ぎ提供したのが Sun One Directory Server で、現在 Sun Java System Directory Server となっている。NDS は、最初に LDAP の実装を行った米ミシガン大学の開発者が Netscape Communications 社で商用製品として開発したものがベースとなっている。Sun Java System Directory Server は同社の Solaris オペレーティングシステムに付属していて、親和性が高い。Enterprise Edition は、Microsoft Active Directory を共存させることが可能。

Fedora Project: Fedora Directory Server

Fedora Directory Server(FDS) は RedHat Directory Server のオープンソース版である。RedHat 社が AOL 社から買い取った Netscape 社の Directory Server から派生したもので、RedHat Directory Server として商用製品として開発された。FDS には実運用に耐えうる管理用のユーザインターフェースなどが用意されている。

NEC: [Enterprise Directory Server](#)

PERCIO というオブジェクト指向 DBMS を使っているのが特徴。政府認証局と TLS 通信を行う GPKI オプションが用意されている。

Microsoft: [Active Directory](#)

Active Directory は Windows 2000 オペレーティングシステム上で稼働するディレクトリシステム。LDAP サーバは Active Directory の一部機能で、認証には Kerberos を採用している。Windows のユーザー／グループ情報、システムコンフィグレーション、DNS を含むネットワークサービスなどさまざまな機能を提供し、Windows オペレーティングシステムとの親和性に優れている。

Apple: [Open Directory](#)

OpenLDAP と **Kerberos** 認証という OSS をベースにして **OS X Server** 用に開発されたディレクトリサービス。**Microsoft Active Directory**、**Novell eDirectory** などの独自仕様のサービスを利用している環境にも組み込める。また、**Samba3** との統合で **NT** ドメインもサポートでき、Active Directory インフラストラクチャに移行せずに、Windows NT、Windows 2000 サーバに代わるサーバを導入できる。LDAP に対応したワークグループマネージャーで、ユーザ情報の管理が可能。